



news release

北海道コカ・コーラボトリング株式会社

〒004-8588 札幌市清田区清田一条一丁目2番1号
[URL] <http://www.hokkaido.ccbc.co.jp/>

2012年5月24日

報道関係 各位



北海道コカ・コーラボトリング株式会社(本社:札幌市清田区 社長:矢吹 健次)は2012年5月26日(土)、旭山動物園内で行っている環境教育プログラム“循環型農園”「つながる輪 いのち」(以下、同プログラム)の2012年の活動をスタートいたします。



現在の農園の様子



新設するため池と蛍 イメージ



昨年度 活動スタートの様子

同プログラムは、2008年に当社と旭川市との間で締結した「魅力的なまちづくりに関する基本協定」に基づき、2010年から旭山動物園内 休憩スペース「やすらぎの森」横にて、旭山動物園と当社を含む協力関係者が協働して農園を開墾し、高校生などの市民が中心となって農作物の栽培を行います。

開始3年目を迎える今年度は、「旭山動物園のテーマである、“伝えるのは、命”をより強く発信したい」、「地域の方々が農園に親しめる機会を作りたい」という思いから、昨年度までの作物づくりの他、新たに農園にため池を増設して蛍を飼育し、更に夏には蛍の観賞会を行う予定です。

この度、2012年度の農園開きを下記の通り実施いたします。本事業は、環境教育、グリーンツーリズム等の観点において、多方面から評価をいただいております。ご多忙の折とは存じますが、何卒ご取材を賜りたく、お願い申し上げます。

環境教育プログラム農園開き

日時：2012年5月26日(土) 午前10時30分より
場所：旭川市 旭山動物園 やすらぎの森休憩所横「循環型農園」(旭川市東旭川町倉沼)
内容：農作物の作付け作業、今年度の活動説明等

協力関係者の役割等

協力団体及び氏名	役割等
旭川実業高校	農園管理、堆肥管理
拓殖大学北海道短期大学	農園アドバイザー、作物育成指導
株式会社北海道録画センター	農園づくり支援、活動内容録画
花本建設株式会社	土、有機肥料提供と搬入
龍後設備株式会社	水廻り設備工事等支援
株式会社新見産業株式会社	焼丸太提供(柵)
有限会社旭川銘木	畑の囲い木柵用板提供
あさひかわ若者サポートステーション	農園管理支援
旭川市旭山動物園	トータル管理、農園場所提供、水道光熱費負担
北海道コカ・コーラボトリング(株)	環境プログラム総合調整

当社は、「北の大地とともに」をスローガンに、責任ある企業市民として、北海道の魅力をさらに高める活動を、継続的に実行してまいります。これからも、次世代を担う子どもたちに、将来の地球の姿を考える場を提供することや、安全で安心な地域づくりを応援する取り組みを、地元企業として、事業活動を通して継続的に推進してまいります。

＜本件に関するお問い合わせ先＞
 北海道コカ・コーラボトリング株式会社
 広報・CSR推進部 担当：藤井(小)
 011-888-2091

(ご参考)

1. 環境教育プログラム“循環型農園”「つながる輪 いのち」について

(1) 環境メッセージの発信

農園づくりの堆肥は、主に園内動物の排泄物を利用しており、収穫された作物を人間や動物が食することで、命の大切さと生態系の循環を感じとることが出来る仕組みとなっております。

(2) 次世代を担う若者の育成支援

作物の栽培は、主に高校生を中心に行っており、事業を通して若者の自主性や環境保全に対する意識の涵養を図っております。

(3) より魅力的な旭川市の実現

官・民・学が想いを揃えて上記プログラムに取り組むことで、旭川市及び旭山動物園の更なる活性化、賑わいづくりを目指しております。

2. 「つながる輪 いのち」のあゆみ



【2010年 開墾】
参加者が一体となって
取り組みました。



【2010年 収穫祭】
収穫した作物に、大人も
若者も大感激でした。



【2011年 農園拡張】
農園を大幅に拡張し、
参加者も拡大しました。



【2011年 収穫祭】
農園拡張により、栽培可能
な作物が増え、大満足。